

# 小児の喘息の入院診療計画書

説明を受けました：

了承しました：

病名 喘息 ( ) 中等症 ( ) 重症 平成 年 月 日

	入院当日	2日	3~4日	5日	退院日
月 日	/	/	/	/	/
検 査	・血液、尿、各種培養 レントゲン、血液ガス 迅速抗原診断などの 検査を行います	・血液検査、血液ガス	・血液検査、血液ガス 		・血液検査
処 置	病状により以下の処置をします ・吸入開始 ・タッピング、吸引 ・パルスモニターの装着 ・心電図、血圧測定 ・酸素吸入		病状により以下の処置を中止 ・パルスモニター ・心電図、血圧測定 ・酸素吸入		病状により以下の処置を中止 ・タッピング ・吸引 ・吸入
薬 剤	点滴開始します 病状により以下の薬剤を使用します ・プロタノール持続吸入 ・気管支拡張剤持続静注 ・ステロイド静注 ・排痰剤内服（可能な場合） ・抗生剤（必要時）	・経過により プロタノール持続 吸入の中止	点滴中止（ヘパロック）内服開始 病状により以下の処置を中止 ・ステロイド静注 ・気管支拡張剤持続静注 ・抗生剤 テオドール内服開始 		
食 事	・絶飲食 （食べたり飲んだりできません）	・水分のみ可	・常食（おやつは10時と15時） 		
安静度	・ベッド上で安静 			・病状によりプレイルーム可	
トイレ	・尿を貯めて頂きます（おむつの場合、おむつの重さを量ります）		・尿測中止		・病状によりトイレまで歩行可
清 潔	・担当看護師がタオルを配り体を拭きます			・病状によりシャワー浴可	
説 明	・担当医師が入院時の病状説明をします ・担当看護師が入院時オリエンテーションをします （病棟のきまり、面会等）		・担当医師から病状が悪い場合は説明をします	・担当医師から退院時の病状説明をします （前日のこともあります） ・次回外来の日時が決まります 	

主治医：

担当看護師：

★病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わり得るものです。★入院期間については現時点で予想されるものです  
注）入院後に急激に病状が悪化することがあります。その際は、病状に応じた処置（挿管、人工呼吸など）を行います